

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1049	大山田郷土資料館維持管理事業	会計	01	一般会計	
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款	10	教育費	
			項	05	社会教育費	
			目	02	文化財保護費	
担当部課名	教育委員会 大山田分室			細目	102	文化施設維持管理事業
作成者氏名	山本 正彦	連絡先	46 - 0130	細々目	09	大山田郷土資料館維持管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	資料館来館者	農・林業具及び民族資料や、旧大山田村のルーツを物語る出土品が見学できるほか、研究資料が収蔵され、来館される方々が自由に学ぶことができる。
本年度事業内容	維持管理費及び法定点検等の経費の支出	
運営主体	直営 (委託先: )	民間委託等
市内の類似施設	根拠法令・要綱等	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳 (千円)	事業費(B)	2,103	2,178	2,235
	委託料	135	135	135
	賃金	1,968	2,043	2,100
	その他			
合計(A+B)		2,823	2,898	2,955
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		2,823	2,898	2,955
上記 ~ に関する特記事項				
臨時職員2名いますが、交替で管理していることから、実質1名となる。				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
来館者延べ人数	人	1,602	1600	1600			
開館日数	日	307	307	307			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
来館者延べ人数	入館者数	人	1602 目標 ( )	1600	1600
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

遺跡からの出土品、伝統文化を象徴する写真の展示により、地域の歴史、文化に対する理解を深める。
--

評価	必要性	4	遺跡からの出土品が見学できるほか、自然と伝統文化を象徴する写真が展示されており、知識を深める。	総合評価 <b>A</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		